



高性能フェノールフォーム断熱材「フェノバード」製品の自己消火性^{*1}について

拝啓 平素より弊社製品に格別なご高配賜り、厚く御礼申し上げます。
高性能フェノールフォーム断熱材「フェノバード」製品の自己消火性につきまして、その見解をご提示いたしますのでご査収のほど
宜しくお願いいたします。

敬具

— 記 —

1. 概要

- ・「フェノバード」製品は自己消火性を有する断熱材となります。

2. 自己消火性について

- ・JIS A9511（発泡プラスチック保温板）では「自己消火性」を「燃焼性」として規定されており、フェノールフォーム保温板1種2号、3種1号はいずれも、酸素指数^{*2} 28%以上に適合する必要があります。
- ・「フェノバード」製品はフェノールフォーム保温板 1種2号又は3種1号のいずれかに適合、またはその加工品となります。

（参考）フェノバード・フェノバードJの燃焼性：酸素指数 [%]

項目	フェノバード (フェノールフォーム保温板1種2号)	フェノバードJ (フェノールフォーム保温板3種1号)
測定値※	33.4	32
JIS基準値	28以上	28以上

※JIS A9511に基づく測定値であり、保証値ではありません。

- * 1 自己消火性 : 小規模燃焼において（有炎、無炎を含む）燃焼が継続しない性質のこと
JIS A9511 では「燃焼性」として規定
- * 2 酸素指数 : 材料が燃焼を持続するのに必要な最低酸素濃度（容量%）のこと
消防法では26%未満のものを指定可燃物として取り扱う

以上